

## 2-③-① 公民館で行う文化祭を見直そう

■対象：文化祭関係者 ■人数：20人 ■時間：90分程度 ■手法：ブレインストーミング

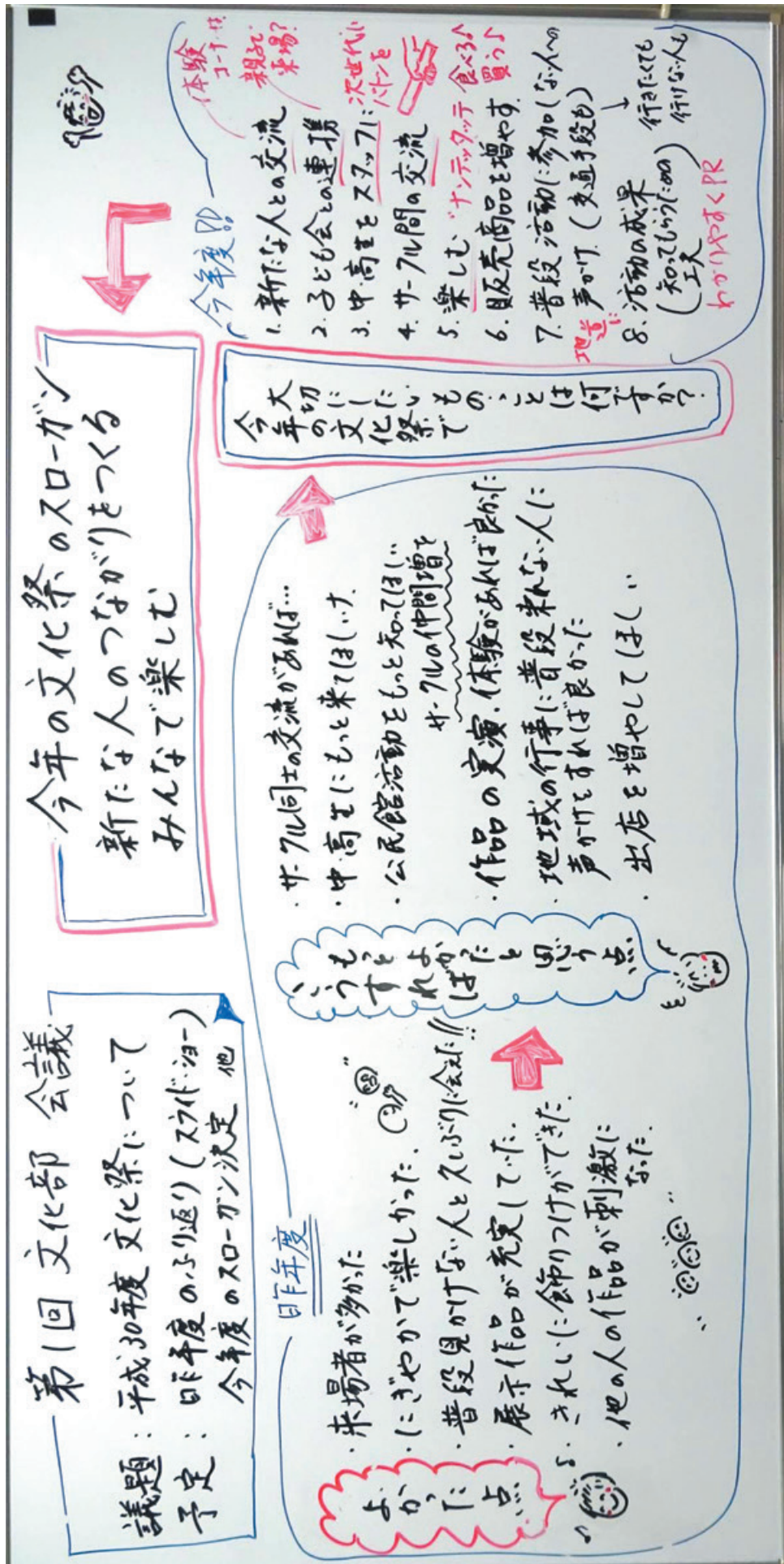
学習のねらい 前年度のふり返りから課題を共有することで、関係者の一体感を醸成し、よりよい文化祭にするための方向性を考えることができる。

時間	学習の流れ	留意点	準備物
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は、今年度の文化祭について話し合います。例年、多くの方に関わっていただき盛り上がっていますが、より良いものにしていくために、今日は、ざっくばらんに意見を交わしていただきます。その上で、みなさんの意見を集約し目に見える形で示していきます。 その前に少し心と体をほぐしましょう。</p>		ホワイトボード (予定等を事前に書いておく)
20分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>① セーのパン！ ② 4マス自己紹介</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セーのパン！で4人のグループをつくる。</li> <li>・②は、グループ内で、A4用紙に書かれたことをもとに自己紹介をする</li> </ul>	サインペン A4用紙
65分	<p>《はじめにルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【中心のワーク】</p> <p><b>昨年度のふり返りをする</b></p> <p>① 昨年の様子をスライドショーでふり返る [5分] ② 良かった点をグループで話し合う [5分] ③ もっとこうすれば良かったと思う点をグループで話し合う [5分] ④ 話し合ったことを全体に発表する [10分]</p> <p><b>文化祭のスローガンを考える</b></p> <p>⑤ 発表内容を受けて、今年の文化祭の中で、「大切にしたいもの・こと」をグループで話し合う [15分] ⑥ 全体に発表する [10分] ⑦ 出た意見を整理し、スローガンとして共有する [15分]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時間内にグループの全員が発言できるように、配慮することを伝える。</li> <li>・より具体的にふり返り、今年度につながるような声かけをする。</li> <li>・②と③では、各グループで内容を記録するよう伝える。</li> <li>・ホワイトボードに記録する。</li> <li>・ふり返りから見えてきた現状をふまえて考えるように促す。</li> <li>・ホワイトボードに記録する。</li> <li>・スローガンは、1つに限定しなくてもよい。</li> </ul>	パソコン (スライドショー)  プロジェクター スクリーン  A3用紙 (記録用)  ホワイトボード (模造紙でもよい)  ホワイトボード マーカー (黒・赤・青)
5分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <p>今日の感想を紹介し合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで今日の活動をふり返り、文化祭に向けた思いを共有できるように声かけをする。</li> </ul>	
	<p>【おわりに】</p> <p>今日は、貴重なご意見をいただきありがとうございました。今日の会議の内容やスローガンを各部会に持ち帰り、どのような活動にするか具体的に考えていただきたいと思います。次回の会議で報告していただきますので、よろしくお願ひします。次回の会議は、〇〇日です。お疲れ様でした。</p>		カメラ (ホワイトボードを写真撮影する)

注) 事前に、会の中心になる人に、文化祭の趣旨、会議の進め方等を伝達・相談しておく。

必要であれば、会の始めにあたって、目的をもった文化祭運営の必要性を話してもらう。

2-③-① 公民館で行う文化祭を見直そう ホワイトボード記録 (見える化) の例



地域資源の活用を考える